

様

説明日 年 月 日

担当薬剤師

## ★治療について

| レジメン名      | 1コースの期間 | 診療科   | 適応疾患     | コース数 | コース開始日 |
|------------|---------|-------|----------|------|--------|
| TS-1+GEM21 | 21日間    | 外科・内科 | 膵がん・胆道がん | コース目 |        |

## ★治療スケジュール

以下の治療スケジュールで繰り返し行います。症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

| 投与順 | 投与経路     | 薬品名   | 投与量<br>投与時間                  | 実際の<br>投与量   | 実施日 |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-----|----------|---|------------------------------|--------------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|     |          |   |                              |              | 1   | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16~21 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 1   | 点滴<br>静注 | グラニセトロン<br>(吐き気止め)                              | 3mg/100mL<br>30分             | 3mg/100mL    | ●   |   |   |   |   |   |   |   | ● |    |    |    |    |    |    |       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 2   | 点滴<br>静注 | ゲムシタピン<br>生理食塩液100mL                            | 1000mg/m <sup>2</sup><br>30分 | mg           | ●   |   |   |   |   |   |   |   | ● |    |    |    |    |    |    |       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|     | 内服       | エヌケーエスワ<br>ン配合OD錠<br>(テカフル・キメラシ<br>ル・オテラシルカリウム) | 60mg/m <sup>2</sup><br>1日2回  | mg/日<br>1回 錠 |     |   | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝  | 朝  | 朝  | 朝  | 朝  | 朝  | 朝     | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 | 朝 |

## ★注意事項など

この用紙は、かかりつけ医や保険調剤薬局の薬剤師へご提示ください。

## ★保険調剤薬局薬剤師の方へ

服薬状況や副作用等報告事項がありましたら、「患者情報連絡書」にて報告をお願いします。

「患者情報連絡書」: 碧南市民病院HP→部門紹介→薬剤部→薬薬連携に掲載 FAX(地域連携室): 0566-46-3774

【緊急時連絡先】碧南市民病院 薬剤部 TEL: 0566-48-5050(代表)

## TS-1+GEM 21の副作用について

### ★起こりやすい副作用と発現時期の目安

これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。また、発現時期には個人差があります。

| 副作用        | 発現時期(日) |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
|------------|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|--------|
|            | 1       | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15日目以降 |
| 白血球減少      |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 貧血         |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 血小板減少      |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 肝機能障害      |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 悪心・嘔吐・食欲不振 |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 下痢         |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 口内炎        |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 倦怠感        |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 色素沈着       |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 手足症候群      |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 発熱         |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 皮疹         |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 流涙(なみだ目)   |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |
| 血管痛        |         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |        |

### ★起こりやすい副作用と対策

#### 〈血液検査からわかる副作用〉

#### ● 白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10～14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

#### ● 貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

#### ● 血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

#### ● 肝機能障害

肝臓の働きが低下することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、肝臓の働きを確認します。

⇒お酒やサプリメント、健康食品でも肝臓の働きが低下することもあります。服用中の方は、主治医に申し出て下さい。

#### 〈ご自分でわかる副作用〉

#### ● 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

## ● 下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくなる場合は、病院への連絡が必要です。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりととりましょう。

## ● 口内炎

治療開始1週間ほどで口の中や歯肉がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出ることもあり、うがい薬や口腔用の軟膏を使うことがあります。痛くて食事がとれない場合は、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめにうがいや歯みがきをして、口の中を清潔に保って下さい。

## ● 倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動こうとせず、安静にして様子をみて下さい。

## ● 色素沈着

抗がん剤の影響で顔や手や足(特に指先や関節)、つめが黒くなる場合があります。

## ● 手足症候群

手のひらや足の裏が赤くはれたり、ヒリヒリ・チクチクすることがあります。症状が強くなると、皮膚のひび割れや水ぶくれなど日常生活に支障をきたすおそれがあります。休薬が必要な場合もあるので、痛みが強い場合には、病院へ連絡して下さい。

⇒こまめに保湿剤を使って皮膚が乾燥しないように心がけましょう。

## ● 発熱

抗がん剤点滴中～点滴後、一時的に熱が出る場合があります。点滴した日の翌日までに出ることが多いです。

⇒必要に応じて解熱剤を使うことがあります。主治医の指示に従って服用して下さい。

## ● 皮疹

皮膚が赤くなったり、かゆみをともなうことがあります。症状が強くなった場合は、ぬり薬や飲み薬を使うことがあります。

## ● 流涙(なみだ目)

## ● 血管痛

抗がん剤の刺激によって、点滴中～点滴後に血管に沿って痛みがでることがあります。

⇒痛みや異常を感じたら、我慢せずにスタッフに声をかけて下さい。

## ★すぐに連絡をいただきたい副作用

- ★「倦怠感(だるさ)」、「食欲不振」、「発熱」、「黄疸(目の白い部分や顔や手が黄色くなる)」、「発疹」、「吐き気・嘔吐」、「かゆみ」(肝機能障害)
- ★「激しい腹痛」、「激しい下痢」(腸炎)
- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。(間質性肺炎)

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。碧南市民病院 (代表)0566-48-5050